

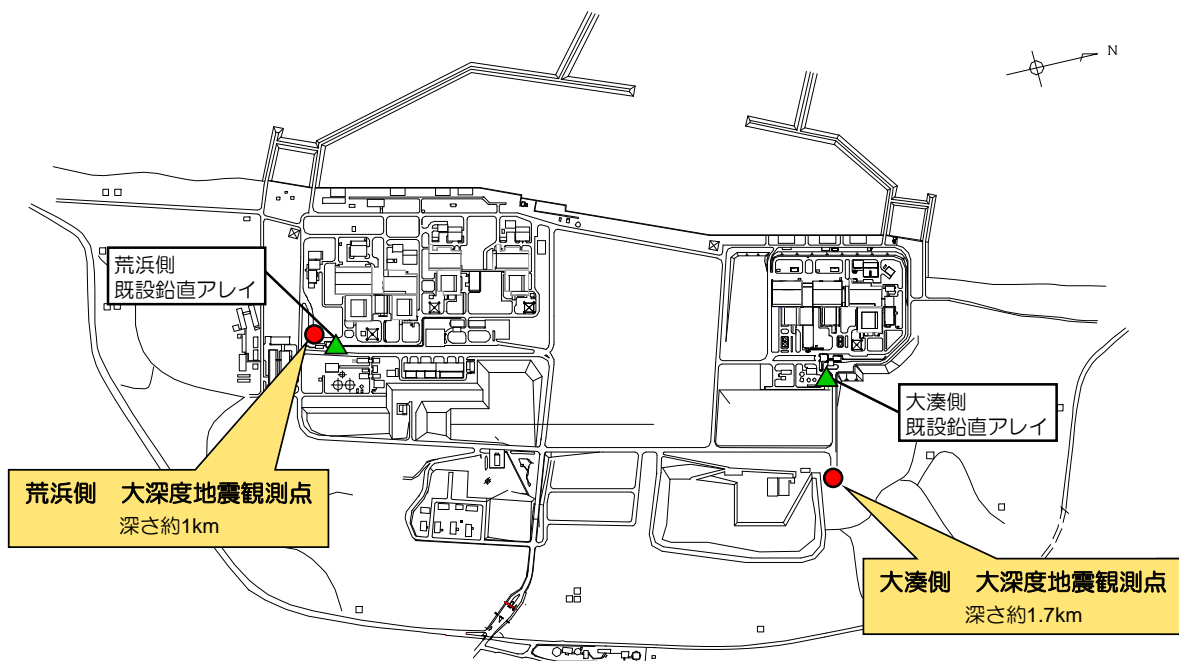
大深度地震観測について

新潟県中越沖地震を踏まえた地震観測の充実の一環として、敷地の荒浜側（1～4号機側）の深さ約1,000m および大湊側（5～7号機側）の深さ約1,700mの地点にそれぞれ地震計を設置し、地震観測を実施することとしました。これらの地震計については微小地震の観測も可能な常時観測仕様と致しました。

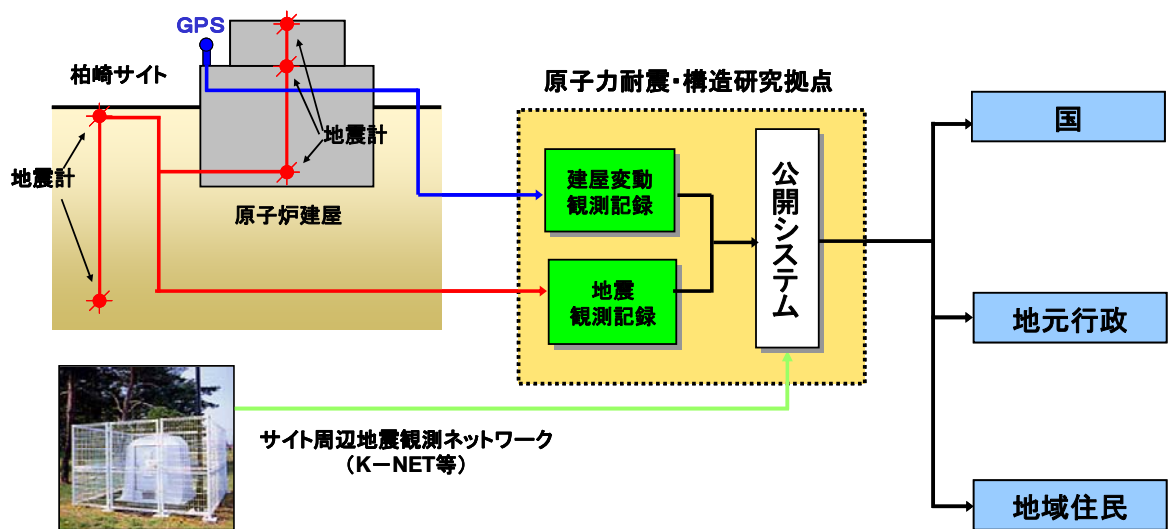
現在、地震計や観測システムのコピー・設置作業を実施しております。今後、地震計の設置を進めていきますが、準備が整い次第順次観測を開始する予定です。

なお、これらの観測結果については今後当社HP等を通じて皆様にお知らせしていく予定です。また、新潟工科大学に設置される原子力耐震・構造研究拠点に観測記録を提供して、研究拠点を通じての情報発信の仕組みの構築に共同で取り組んでまいります。

以上



敷地内大深度地震観測 観測点配置



原子力耐震・構造研究拠点を通じた情報発信のイメージ